

## Wine Bar ソムリエタナカ 個性派の仲間たち



### 店主：ソムリエタナカ (J.S.A.ソムリエ)

前世はフランス人!?!とフランス愛が強いのですが、ワインは熊本産の「菊鹿ワイン」がイチオシです。

長年夜型人間として、主に夜の部を担当しております。熊本市内のホテルにてソムリエとして勤務後、2004年に上通りの並木坂にてWine Bar「ソムリエタナカ」をOPEN!! 当たり障りのあるワインバーとしてクセ強でやってきましたが、最近は年のせいか「優しさあふれる!?!」人格へと形成中!時々、(怪しい)外国人に見られることもあり、その時は「クタビレ・ビッチ」と名乗っております。

### マダム セツコ (経理、ギフトラッピング担当)

明るさ一番のキャラクター! 服装も原色大好き 100m先を歩いていても目立つ存在です。以前デザインの仕事をやっていた経験から当店のワインギフトでのラッピングを担当、お昼過ぎより毎日スタンバイしております。マダムもフランス愛が強いのですが、個人的なワインの好みはCAVAスペイン産のスパークリングワインこれさえあれば **I'm good** ラッピングの他、夜の部の「おつまみ」も受け持ちますが少し疲れてきたら突然帰宅する、とても分かりやすい人です



### ソムリエール：KAORI (J.S.A.ソムリエ/SAKE DIPLOMA)

当店のマドンナ!?! ワイン、日本酒、ビールも含めて真の酒好き お昼から夕方迄「角打ち昼呑み」を主に担当 彼女は当店がレストランをやっていた時代にホールのサービスを担当 当時はワインの知識はゼロ、それから猛勉強し「ソムリエ」試験に見事合格、さらに「SAKE DIPLOMA」にも合格し、さらなる高見を目指している努力家です、店主とのキャラクターの違いから 分かりやすく、丁寧に、優しくワインを薦めますのでギフト店の贈り物用のワインセレクトも彼女におまかせください



それと、我々の**似顔絵**を描いたのも彼女本人です

それぞれの特徴をよく捕えておりますが、本人の似顔絵だけは少し(若く)描かれているような・・・

彼女をワイン用ブドウ品種に例えると(ピノノワール) 繊細で奥深く、どこかミステリアス。人とすぐに打ち解けるわけではないけれど、心を開くと豊かな感性と優しさがあふれる——まるで\*\*「静かな情熱を秘めた芸術家肌」\*\*のような人。と Chat GPT は言っています。